

第2会場（5F オリオン）

9:00~10:05 (65分)	ワークショップB：カフ付き留置カテーテルの管理とトラブル対応
	<p>座長 内野 敬（東葛クリニック病院） 深澤 瑞也（山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部）</p> <p>Opening Remarks 深澤 瑞也（山梨大学医学部附属病院 血液浄化療法部）</p> <ol style="list-style-type: none"> 重複上大静脈を持つアクセス維持困難症例に対し、鎖骨下静脈経由でカフ型カテーテルを埋植した一症例 宮田 昭（熊本赤十字病院） 当院におけるカフ型留置カテーテルの検討 毛利 教生（牧港中央病院） 長期留置カテ（カフ付き留置カテーテル）の当院での管理および取り組み 渡邊 麻奈夫（東名富士クリニック） 透析用ダブルルーメンカテーテルの径と静脈圧についての検討 今泉 健太郎（望星第一クリニック） 見直される長期留置カテーテル 本宮 康樹（医療法人翠悠会 翠悠会診療所） 右内頸静脈カテーテル適正挿入のピットフォール～総括～ 久保田 孝雄（東都三軒茶屋クリニック・自衛隊中央病院） カフ型カテーテル感染に対する治療戦略 内野 敬（東葛クリニック病院）
11:05~12:05 (60分)	ワークショップC：エコー下VAIVT
	<p>座長 小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター） 若林 正則（望星第一病院）</p> <p>Opening Remarks 小川 智也（埼玉医科大学総合医療センター）</p> <ol style="list-style-type: none"> エコー下VAIVTで何が変わったか 石田 亜希（みやぎ清耀会 緑の里クリニック） エコー下VAIVTでの発見 大川 博永（大川VA透析クリニック） エコー下VAIVTで何が変わったか？ 北原 誠司（山陽小野田市民病院） 当院におけるエコー下VAIVTの変遷 毛利 教生（牧港中央病院） ポリウレタン製人工血管に対するエコー下VAIVTの工夫 森田 さやか（バスキュラーアクセスクリニック目白） 閉塞症例におけるエコー下VAIVTの有用性-血栓対策を中心として- 下池 英明（（医）高橋内科クリニック）
12:15~13:00 (45分)	ランチョンセミナーB：VAIVTにおけるBalloon選択の再考
	<p>座長 春口 洋昭（飯田橋春口クリニック）、笹川 成（横浜第一病院）</p> <ol style="list-style-type: none"> DORADOを使用した吻合部病変20症例の検討 末光 浩太郎（関西ろうさい病院） 当院におけるPTAバルーンの選択基準 笹川 成（横浜第一病院） 超高耐圧バルーンを用いたエコーガイド下PTA 春口 洋昭（飯田橋春口クリニック） <p>共催 株式会社メディコン</p>
15:20-16:30 (70分)	一般演題C：成績・その他
	<p>座長 廣谷 紗千子（森下記念病院） 久保田 孝雄（東都三軒茶屋クリニック）</p> <ol style="list-style-type: none"> バスキュラーアクセス慢性完全閉塞に対するVAIVTの治療成績 中田 拓史（亀井病院） AVFにおける本幹閉塞症例に対するVAIVTの治療成績の検討 吉屋 圭史（福岡市民病院） シャントPTAでのバルーンによる開存期間の影響 林 純平（大垣徳洲会病院臨床工学科） 中規模病院にて静脈麻酔併用PTAを開始した効果と影響 飯田 潤一（苫小牧日翔病院） AVF症例のPTA後早期狭窄、閉塞症例の検討 城野 良三（社会医療法人川島会） AVF短区間閉塞症例に対する各種VAIVTの治療成績 高 桂華（偕行会バスキュラーアクセス治療センター） 当院で施行した橈骨動脈の狭窄に対するPTA症例での検討 田代 学（社会医療法人川島会 川島病院）
16:30-17:10 (40分)	一般演題D：工夫
	<p>座長 末光 浩太郎（関西ろうさい病院） 村上 雅章（静岡県立総合病院）</p> <ol style="list-style-type: none"> 形態評価を治療に繋げるために～治療戦略の検討～ 乙藤 徳人（（医）高橋内科クリニック） 前腕抹消プライマリーAVF作製2週間後のシャント血流量に影響を与える因子の検討 水口 斉（防衛医科大学） 成功例と失敗例から考察する静脈解離病変の真腔と偽腔の見極め～エコーによる観察でいかに真腔にナビゲートするか～ 山本 裕也（大川VA透析クリニック） シャント狭窄評価における圧較差の有用性～超音波による検証～ 吉川 誠（堀田修クリニック）